2026年３月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年４月28日

上 場 会 社 名　　リオン株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　6823　　URL　https://www.rion.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）加藤公規
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画本部長　　（氏名）入江裕介　　（TEL）042-359-7099
定時株主総会開催予定日　　2026年６月25日　　配当支払開始予定日　　2026年６月26日
有価証券報告書提出予定日　2026年６月24日
決算補足説明資料作成の有無　　：　有
決算説明会開催の有無　　：　有　（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期の連結業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	28,501	2.2	4,361	8.1	4,443	8.2	3,345	17.0
2025年３月期	27,877	8.4	4,033	16.1	4,106	15.3	2,859	7.8

（注）包括利益　　2026年３月期　4,287百万円（45.9%）　　2025年３月期　2,938百万円（△6.3%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年３月期	271.41	―	10.1	11.0	15.3
2025年３月期	232.19	―	9.4	10.8	14.5

（参考）持分法投資損益　　2026年３月期　―百万円　　2025年３月期　―百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期	41,784	34,803	83.3	2,822.57
2025年３月期	39,132	31,435	80.3	2,551.75

（参考）自己資本　　2026年３月期　34,803百万円　　2025年３月期　31,435百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年３月期	4,165	△753	△954	8,397
2025年３月期	3,437	△1,685	△748	5,848

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年３月期	―	28.00	―	42.00	70.00	862	30.1	2.8
2026年３月期	―	35.00	―	50.00	85.00	1,048	31.3	3.2
2027年３月期(予想)	―	45.00	―	45.00	90.00		32.2	

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	13,800	1.3	2,050	3.3	2,050	0.9	1,500	3.4	121.65
通　期	29,700	4.2	4,700	7.7	4,750	6.9	3,450	3.1	279.80

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　ー社（社名）　、除外　　ー社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期	12,347,700株	2025年３月期	12,336,700株
②　期末自己株式数	2026年３月期	17,382株	2025年３月期	17,382株
③　期中平均株式数	2026年３月期	12,326,651株	2025年３月期	12,316,385株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年３月期の個別業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	23,123	0.9	3,704	7.0	4,173	△5.3	3,241	△2.2
2025年３月期	22,913	9.1	3,461	23.8	4,407	5.9	3,314	△3.2

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期	262.96	ー
2025年３月期	269.12	ー

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期	38,512	32,009	83.1	2,596.02
2025年３月期	37,024	29,453	79.6	2,390.82

（参考）自己資本　2026年３月期　32,009百万円　2025年３月期　29,453百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料５ページ「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 ……2
（１）当期の経営成績の概況 ……2
（２）当期の財政状態の概況 ……3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 ……4
（４）今後の見通し ……5

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 ……5

３．連結財務諸表及び主な注記 ……6
（１）連結貸借対照表 ……6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ……8
（３）連結株主資本等変動計算書 ……10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……12
（５）連結財務諸表に関する注記事項 ……13
（継続企業の前提に関する注記）……13
（セグメント情報等）……13
（１株当たり情報）……15
（重要な後発事象）……15

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善などもあり、緩やかな回復傾向にあるものの、欧米との金利差による円安基調の継続や不安定な国際情勢を背景とした資源・エネルギー価格高騰の影響などによる物価上昇の継続など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては全ての事業において販売が好調であったことから、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも過去最高を更新いたしました。

（微粒子計測器事業）

半導体関連市場において、生成ＡＩ向けデータセンター等の設備投資需要が継続して高いことから、半導体製造工場の新設や増強が進められており、それらの工場で使用される液中微粒子計の販売が好調に推移しました。一方で、利益面につきましては、高い製品需要に対応するために進めた設備等の増強や最先端機種に関連する開発費の増加などにより減益となりました。

（医療機器事業）

補聴器では、継続する物価高騰により個人消費の抑制などの影響がみられたものの、当期に発売した新製品のリオネットプラスが販売に貢献したことなどにより、前期と比較して増収となりました。医用検査機器では、大型聴力検査室の販売が好調に推移したものの、大学病院などの医療機関において設備投資に慎重な姿勢がみられ、機器更新が伸び悩んだことにより、前期と同水準の売上高となりました。これらの結果、医療機器事業全体では増収増益となりました。

（環境機器事業）

国内市場において、騒音計や前期に発売した新製品の振動計等の機器更新需要により販売が増加したことに加えて、インフラ関連の設備投資需要が継続していることにより地震計や航空機騒音監視関係の更新案件が増加しました。また、海外市場において、販路の拡大により販売が堅調に推移したことで前期と比較して増収となりました。利益面につきましては、業務効率の改善を推進したことにより増益幅が拡大いたしました。

当期の業績を前期と比較しますと、次のとおりとなります。

（金額単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）	増減	増減率 （％）
売上高	27,877	28,501	624	2.2
微粒子計測器事業	9,546	9,711	164	1.7
医療機器事業	12,530	12,757	226	1.8
環境機器事業	5,800	6,033	232	4.0
営業利益	4,033	4,361	327	8.1
微粒子計測器事業	2,779	2,391	△387	△14.0
医療機器事業	1,090	1,236	145	13.4
環境機器事業	163	733	569	348.2
経常利益	4,106	4,443	337	8.2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,859	3,345	485	17.0

（２）当期の財政状態の概況

（単位：百万円）

区分	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)	増減
資産の部	39,132	41,784	2,651
負債の部	7,696	6,980	△715
純資産の部	31,435	34,803	3,367

当期末における資産の部は、前期末に比べて2,651百万円増加し、41,784百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加2,548百万円があったことによるものであります。

負債の部は、前期末に比べて715百万円減少し、6,980百万円となりました。これは主に買掛金の減少606百万円、未払法人税等の減少182百万円があったことによるものであります。

純資産の部は、前期末に比べて3,367百万円増加し、34,803百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加2,396百万円、退職給付に係る調整累計額の増加499百万円があったことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

（単位：百万円）

区分	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,437	4,165	728
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,685	△753	932
財務活動によるキャッシュ・フロー	△748	△954	△205
現金及び現金同等物の期末残高	5,848	8,397	2,548

当期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末に比べて2,548百万円増加し、8,397百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、前期に比べて728百万円増加し、4,165百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益4,373百万円を計上したためであります。

投資活動の結果使用した資金は、前期に比べて932百万円減少し、753百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得として602百万円、無形固定資産の取得として145百万円を支出したためであります。

財務活動の結果使用した資金は、前期に比べて205百万円増加し、954百万円となりました。これは主に配当金として948百万円を支出したためであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年３月期	2023年３月期	2024年３月期	2025年３月期	2026年３月期
自己資本比率　（%）	76.3	77.0	78.7	80.3	83.3
時価ベースの自己資本比率　（%）	86.5	68.7	99.4	77.3	80.0
債務償還年数　（年）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ　（倍）	1,467.3	837.7	1,469.2	1,592.1	1,778.7

（注）１　各指標は、いずれも連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率　：　自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率　：　株式時価総額／総資産
債務償還年数　：　有利子負債／営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ　：　営業キャッシュ・フロー／利払い

２　株式時価総額は、「期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）」により算出しております。

３　有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

４　利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書上の「利息の支払額」を使用しております。

（４）今後の見通し

今後３年間の見通しにつきましては、全てのセグメントにおいて継続的な増収を見込んでおります。

微粒子計測器事業につきましては、半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに引き続き対応していくほか、生成ＡＩ関連を中心とした半導体市場の継続的な成長により半導体製造工場の新設や増強が見込まれるため、新規案件を獲得し、強化した生産能力を活用して販売につなげることで好調な販売を継続してまいります。今後３年間の売上高は19%程度の増収を見込んでおり、増収を踏まえた営業利益は32%程度増加する見通しであります。

医療機器事業につきましては、補聴器において、市場のニーズに対応した新製品の投入を継続するほか、耳鼻咽喉科との連携をより一層強化していくことで売上高の拡大を見込んでおります。また、医用検査機器において、発売した新製品の販売を強化していくことに加え、国内の新規開業案件を確実に捕捉して販売につなげてまいります。これらにより、今後３年間の売上高は５%程度の増収を見込んでおり、増収を踏まえた営業利益は17%程度増加する見通しであります。

環境機器事業につきましては、地震計及び環境騒音監視装置の機器更新案件を確実に販売につなげるほか、新製品を市場に投入することで売上高の拡大を見込んでおります。また、海外市場において販路の拡大を推進していくことにより、今後３年間の売上高は15%程度の増収を見込んでおりますが、新製品開発等の将来に向けた投資を強化することから営業利益は２%程度の増加に留まる見通しであります。

今後３年間の見通しは、次のとおりとなります。

（単位：百万円）

	2026年３月期（実績）	2027年３月期（予想）	2028年３月期（予想）	2029年３月期（予想）
売上高	28,501	29,700	30,900	32,000
微粒子計測器事業	9,711	10,350	10,900	11,600
医療機器事業	12,757	12,950	13,200	13,450
環境機器事業	6,033	6,400	6,800	6,950
営業利益	4,361	4,700	4,800	5,350
微粒子計測器事業	2,391	2,800	2,950	3,150
医療機器事業	1,236	1,300	1,150	1,450
環境機器事業	733	600	700	750
経常利益	4,443	4,750	4,850	5,400
親会社株主に帰属する当期純利益	3,345	3,450	3,500	3,850

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、財務情報の期間比較や他社との比較可能性を考慮するとともに、海外からの資金調達の必要性が乏しいことを勘案し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、ＩＦＲＳの適用につきましては、国内外の諸情勢の変化により、その必要性が高まった際には適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,014,015	8,562,701
受取手形及び売掛金	5,619,809	5,453,500
電子記録債権	2,201,004	2,716,319
棚卸資産	8,034,551	7,838,874
前払費用	218,272	288,693
未収入金	401,196	35,233
その他	202,054	244,795
貸倒引当金	△7,457	△8,143
流動資産合計	22,683,445	25,131,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,310,237	4,057,279
機械装置及び運搬具（純額）	332,792	309,347
工具、器具及び備品（純額）	1,081,339	991,102
土地	5,927,059	5,927,059
建設仮勘定	178,057	138,330
その他（純額）	10,888	4,687
有形固定資産合計	11,840,373	11,427,806
無形固定資産		
のれん	727,641	752,707
ソフトウエア	750,778	774,533
ソフトウエア仮勘定	547,186	167,519
その他	212,936	210,253
無形固定資産合計	2,238,543	1,905,013
投資その他の資産		
投資有価証券	1,188,399	1,520,674
長期貸付金	30,885	34,665
長期前払費用	66,976	48,008
退職給付に係る資産	－	912,771
繰延税金資産	803,497	539,273
敷金及び保証金	191,457	195,192
その他	90,580	70,279
貸倒引当金	△1,600	△1,608
投資その他の資産合計	2,370,196	3,319,257
固定資産合計	16,449,112	16,652,077
資産合計	39,132,557	41,784,051

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,250,020	1,643,928
電子記録債務	46,704	30,577
未払費用	395,462	361,459
未払法人税等	824,871	642,589
未払消費税等	24,455	22,797
契約負債	68,568	121,351
賞与引当金	1,243,575	1,289,149
製品保証引当金	251,785	297,545
その他	349,413	218,778
流動負債合計	5,454,857	4,628,179
固定負債		
繰延税金負債	58,047	60,188
再評価に係る繰延税金負債	1,477,637	1,477,637
退職給付に係る負債	506,635	619,151
その他	199,608	195,680
固定負債合計	2,241,928	2,352,657
負債合計	7,696,786	6,980,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,064,899	2,079,254
資本剰余金	2,488,397	2,502,752
利益剰余金	22,549,374	24,946,037
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	27,091,944	29,517,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,787	716,209
土地再評価差額金	3,207,031	3,207,031
為替換算調整勘定	△42,443	165,123
退職給付に係る調整累計額	698,452	1,197,533
その他の包括利益累計額合計	4,343,827	5,285,897
純資産合計	31,435,771	34,803,214
負債純資産合計	39,132,557	41,784,051

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
売上高	27,877,879	28,501,956
売上原価	13,815,245	14,444,538
売上総利益	14,062,633	14,057,417
販売費及び一般管理費		
人件費	4,503,605	4,472,453
貸倒引当金繰入額	△2,209	△135
賞与引当金繰入額	568,691	574,896
退職給付費用	160,199	150,829
研究開発費	782,654	843,172
のれん償却額	68,464	72,427
その他	3,947,237	3,581,807
販売費及び一般管理費合計	10,028,644	9,695,451
営業利益	4,033,989	4,361,966
営業外収益		
受取利息	13,213	15,700
受取配当金	31,246	40,843
受取家賃	41,202	40,190
為替差益	2,736	3,623
その他	37,924	37,214
営業外収益合計	126,323	137,571
営業外費用		
支払利息	2,158	2,341
支払手数料	43,867	48,265
その他	7,867	5,277
営業外費用合計	53,894	55,884
経常利益	4,106,418	4,443,652
特別利益		
固定資産売却益	－	723
特別利益合計	－	723
特別損失		
固定資産売却損	－	255
固定資産除却損	41,238	46,829
投資有価証券売却損	－	23,994
建物解体費用	114,510	－
埋蔵文化財発掘調査費	10,100	－
寄付金	40,134	－
特別損失合計	205,984	71,078
税金等調整前当期純利益	3,900,433	4,373,297
法人税、住民税及び事業税	1,085,395	1,107,523
法人税等調整額	△44,731	△79,860
法人税等合計	1,040,663	1,027,662
当期純利益	2,859,770	3,345,634
非支配株主に帰属する当期純利益	－	－
親会社株主に帰属する当期純利益	2,859,770	3,345,634

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
当期純利益	2,859,770	3,345,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,304	235,421
土地再評価差額金	△42,191	－
為替換算調整勘定	2,552	207,566
退職給付に係る調整額	166,270	499,081
その他の包括利益合計	78,325	942,069
包括利益	2,938,096	4,287,704
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	2,938,096	4,287,704
非支配株主に係る包括利益	－	－

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年４月１日　至 2025年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,052,306	2,475,805	20,400,637	△10,728	24,918,021
当期変動額					
新株の発行	12,592	12,592			25,185
剰余金の配当			△738,877		△738,877
親会社株主に帰属する当期純利益			2,859,770		2,859,770
土地再評価差額金の取崩			27,844		27,844
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	12,592	12,592	2,148,737	―	2,173,923
当期末残高	2,064,899	2,488,397	22,549,374	△10,728	27,091,944

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	529,092	3,277,067	△44,995	532,182	4,293,346	29,211,367
当期変動額						
新株の発行						25,185
剰余金の配当						△738,877
親会社株主に帰属する当期純利益						2,859,770
土地再評価差額金の取崩						27,844
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△48,304	△70,036	2,552	166,270	50,481	50,481
当期変動額合計	△48,304	△70,036	2,552	166,270	50,481	2,224,404
当期末残高	480,787	3,207,031	△42,443	698,452	4,343,827	31,435,771

当連結会計年度(自 2025年４月１日　至 2026年３月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,064,899	2,488,397	22,549,374	△10,728	27,091,944
当期変動額					
新株の発行	14,355	14,355			28,710
剰余金の配当			△948,972		△948,972
親会社株主に帰属する当期純利益			3,345,634		3,345,634
土地再評価差額金の取崩					－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	14,355	14,355	2,396,662	－	2,425,372
当期末残高	2,079,254	2,502,752	24,946,037	△10,728	29,517,316

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	480,787	3,207,031	△42,443	698,452	4,343,827	31,435,771
当期変動額						
新株の発行						28,710
剰余金の配当						△948,972
親会社株主に帰属する当期純利益						3,345,634
土地再評価差額金の取崩						－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	235,421	－	207,566	499,081	942,069	942,069
当期変動額合計	235,421	－	207,566	499,081	942,069	3,367,442
当期末残高	716,209	3,207,031	165,123	1,197,533	5,285,897	34,803,214

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,900,433	4,373,297
減価償却費	1,173,924	1,331,370
のれん償却額	68,464	72,427
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,398	△135
賞与引当金の増減額（△は減少）	42,249	42,789
製品保証引当金の増減額（△は減少）	33,758	45,344
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△45,290	△70,518
受取利息及び受取配当金	△44,459	△56,543
支払利息	2,158	2,341
為替差損益（△は益）	15,041	△56,228
投資有価証券売却損益（△は益）	－	23,994
有形固定資産除売却損益（△は益）	41,238	46,361
建物解体費用	114,510	－
埋蔵文化財発掘調査費	10,100	－
売上債権の増減額（△は増加）	△141,697	△317,000
棚卸資産の増減額（△は増加）	△826,708	220,818
仕入債務の増減額（△は減少）	△222,602	△633,315
未払消費税等の増減額（△は減少）	△155,885	△1,657
その他	297,257	379,668
小計	4,260,096	5,403,014
利息及び配当金の受取額	44,476	56,472
利息の支払額	△2,158	△2,341
建物解体費用の支払額	△153,010	－
埋蔵文化財発掘調査費の支払額	△54,700	－
法人税等の支払額	△657,543	△1,291,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,437,160	4,165,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,298,195	△602,602
無形固定資産の取得による支出	△275,891	△145,929
関係会社株式の取得による支出	△150,495	－
その他	38,774	△4,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,685,807	△753,078
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△738,696	△948,003
その他	△10,147	△6,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△748,844	△954,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,106	91,109
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	988,401	2,548,686
現金及び現金同等物の期首残高	4,860,213	5,848,615
現金及び現金同等物の期末残高	5,848,615	8,397,301

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

［セグメント情報］

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は「微粒子計測器事業」、「医療機器事業」及び「環境機器事業」の３つを報告セグメントとし、「微粒子計測器事業」では微粒子計測器の製造販売等、「医療機器事業」では補聴器、医用検査機器の製造販売等、「環境機器事業」では音響・振動計測器の製造販売等を行っております。

②報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は連結財務諸表の営業利益と一致し、報告セグメントの資産は連結財務諸表の資産合計と一致しております。

③報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)	連結財務諸表計上額
	微粒子計測器事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,546,778	12,530,616	5,800,484	27,877,879	―	27,877,879
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	9,546,778	12,530,616	5,800,484	27,877,879	―	27,877,879
セグメント利益	2,779,335	1,090,948	163,705	4,033,989	―	4,033,989
セグメント資産	11,498,056	11,455,692	7,092,160	30,045,908	9,086,648	39,132,557
その他の項目						
減価償却費	384,326	455,919	246,122	1,086,368	87,555	1,173,924
のれんの償却額	―	―	68,464	68,464	―	68,464
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	564,727	611,782	296,263	1,472,774	141,865	1,614,639

(注)　「調整額」の区分は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

当連結会計年度(自　2025年４月１日　至　2026年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)	連結財務諸表計上額
	微粒子計測器事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,711,333	12,757,614	6,033,008	28,501,956	―	28,501,956
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	9,711,333	12,757,614	6,033,008	28,501,956	―	28,501,956
セグメント利益	2,391,568	1,236,703	733,693	4,361,966	―	4,361,966
セグメント資産	11,340,819	11,297,539	7,251,374	29,889,734	11,894,316	41,784,051
その他の項目						
減価償却費	457,866	526,716	258,776	1,243,359	88,010	1,331,370
のれんの償却額	―	2,360	70,066	72,427	―	72,427
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	190,010	253,062	147,251	590,325	35,491	625,817

(注)　「調整額」の区分は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

［関連情報］

製品及びサービスごとの情報

前連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	合計
外部顧客への売上高	9,546,778	9,983,558	2,547,057	5,800,484	27,877,879

当連結会計年度(自　2025年４月１日　至　2026年３月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	合計
外部顧客への売上高	9,711,333	10,236,442	2,521,171	6,033,008	28,501,956

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 (自　2024年４月１日 至　2025年３月31日)	当連結会計年度 (自　2025年４月１日 至　2026年３月31日)
１株当たり純資産額	2,551円75銭	2,822円57銭
１株当たり当期純利益	232円19銭	271円41銭

(注)　１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２　１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自　2024年４月１日 至　2025年３月31日)	当連結会計年度 (自　2025年４月１日 至　2026年３月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益　(千円)	2,859,770	3,345,634
普通株主に帰属しない金額　(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益　(千円)	2,859,770	3,345,634
普通株式の期中平均株式数　(千株)	12,316	12,326

（重要な後発事象）

該当事項はありません。